



機種名	フェライトスコープ
型番	FMP30
メーカー名	ヘルムートフィッシャー社

使用目的

オーステナイト鋼および二相ステンレス鋼の溶接は、添加剤あるいは加熱や余熱の仕方によりフェライト含有量が変化するため、適正に含有しているか確認する。

コンパクトで、持ち運びに便利なため、現場での測定が可能。

フェライト含有量が適正でなければどうなるか

フェライト含有量が少ない場合：引張りや振動の下で亀裂を起こしやすくなる。

フェライト含有量が多い場合：溶接部はその靱性と延性を失います

主な検査部位

化学プラントやエネルギープラントなど、熱、腐食性媒体や高圧にさらされることが多い、オーステナイト鋼または二相ステンレスの鋼管、容器、ボイラーまたはその他の製品の溶接シーム部。

既存の溶接は大丈夫ですか？

溶接補修後のフェライト含有量は適正ですか？

簡易に測定できるので一度確認してみても如何でしょうか。

HPURL : <http://www.mestrc.co.jp/>

西部事業所 電話番号:0863-23-2620

FAX:0863-23-2622

株式会社三井E&Sテクニカルリサーチ

